

第79回運輸政策セミナー オンライン開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「運輸政策セミナー」をオンラインにて開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。 敬具

記

○第79回運輸政策セミナー（オンライン配信）

日 時：2021年11月17日（水）14：30～17：00

会 場：オンライン（Zoom ウェビナー）

テ ー マ：交通サイバーセキュリティ

～DX が進展する企業経営への新たな脅威とリスクコントロール～

1. 基調講演

テーマ：DX with Cybersecurity

～デジタル活用の拡大と大規模サイバーセキュリティ災害への“備え”～

講 師：後藤 厚宏 情報セキュリティ大学院大学 学長・教授

2. 講 演

テーマ：新たなサイバーセキュリティ戦略について

講 師：吉川 徹志 内閣サイバーセキュリティセンター 副センター長（内閣審議官）

テーマ：「企業利益を損なう結果を招くサイバー脅威」への対策のあり方

講 師：名和 利男 株式会社サイバーディフェンス研究所 専務理事/ 上級分析官

3. 質疑応答

コーディネーター：山内 弘隆 運輸総合研究所所長

登壇者：講演者

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/semi211117>

（申込期限：11月15日（月）まで）

※お申し込み頂いた方には、11月16日（火）午後に視聴用 URL をご送付いたします。



4. 概 要

DX（デジタルトランスフォーメーション）の進展、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うテレワークやオンライン等の進展、安全保障環境の変化など、サイバーセキュリティを取り巻く環境の変化を背景に、サイバー攻撃は高度化、多様化しており、個人情報や機密情報の漏洩、不正送金、工場出荷停止などの事案のほか、海外においては社会インフラを狙った事案も発生しています。

社会のデジタル化が進む中で、経済活動の発展や安全・安心な暮らしの確保を実現していくためには、企業における個別セキュリティ対策の強化はもとより、サプライチェーン全体での対策など、環境変化に対応したサイバー攻撃に対する対策が求められています。

本セミナーにおいては、近年のサイバー攻撃の特徴や企業が抱える課題、政府の新たなサイバーセキュリティ戦略、交通分野に求められる対策などについてご講演を頂きます。

なお、当研究所では、2015年度から5年にわたり、「鉄道、航空・空港分野のサイバーセキュリティに関する調査研究」を実施してきましたが、今回のセミナーはこれを踏まえ、新たな取組みを行うキックオフとして開催します。

●基調講演：DX with Cybersecurity

～デジタル活用の拡大と大規模サイバーセキュリティ災害への“備え”～

社会経済活動においてIoTやクラウド等のデジタル技術を広く活用するDX（デジタル改革）の恩恵を享受するためには、サイバーセキュリティ確保を同時並行して進めることが欠かせません。特に交通インフラ等では、サイバー攻撃を契機とする被害連鎖が関連産業に拡大する大規模リスクへの対応が求められます。今後、社会全体のデジタル基盤依存が高まる時代に向けて、どのような“備え”を急ぐ必要があるかについて考えます。

●講 演：新たなサイバーセキュリティ戦略について

2021年9月28日、政府は新たな「サイバーセキュリティ戦略」を閣議決定しました。これは、サイバーセキュリティ基本法に基づき、3年ごとに決定しているものです。今回の戦略では、デジタル改革やDXの進展、サイバー空間の公共空間化、国家の関与が疑われる攻撃の脅威の高まり等、直面する環境変化や脅威認識を踏まえて、政府の取るべき施策の方針が示されました。本講演では、新たな戦略の概要についてご説明するとともに、併せて本年開催された東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるサイバーセキュリティ対策についてもご紹介いたします。

●講 演：「企業利益を損なう結果を招くサイバー脅威」への対策のあり方

国内で目立っているサイバーセキュリティ対策の焦点は、内閣府・個人情報保護委員会による「個人情報」、経済産業省による「知的財産」、内閣官房・NISCによる「重要インフラサービス」、所管省庁による「法規制、ガイドライン（手引き）、標準等」が挙げられますが、それらはそれぞれの行政機関の所掌事務に基づいたものであり、なぜか企業目線のものが少ない印象です。企業は「営利を目的で事業を行う経済主体」であるため、現実論としてのサイバーセキュリティ対策の焦点は「企業利益」であるはずですが、これを踏まえ、企業経営者に把握していただきたい「企業利益」を守るための対策について、支援活動で得られた知見と考察を共有いたします。

5. ご経歴

●基調講演：DX with Cybersecurity

～デジタル活用の拡大と大規模サイバーセキュリティ災害への“備え”～

講 師：後藤 厚宏 情報セキュリティ大学院大学 学長・教授

(ご経歴)

1984年東京大学大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程修了。同年日本電信電話公社（NTT）に入社、情報基礎研究部に配属され、約27年間情報技術に関する研究開発に従事。2007年 情報流通プラットフォーム研究所長、2010年 サイバースペース研究所長を歴任。2011年に情報セキュリティ大学院大学教授に転身し、2014年より研究科長、2017年4月学長に就任。



「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成（enPiT）」セキュリティ分野代表として、情報セキュリティ人材育成に尽力。これまで、内閣官房、防衛省、経済産業省、総務省、文部科学省などの審議会、委員会等における委員長等及び委員を歴任。

現在、サイバーセキュリティ戦略本部員、内閣府 SIP プログラムディレクターを併任。

●講 演： 新たなサイバーセキュリティ戦略について

講 師：吉川 徹志 内閣サイバーセキュリティセンター 副センター長（内閣審議官）

(ご経歴)

昭和40年 7月15日生

平成 元年 3月 京都大学 工学部 土木工学科 卒業

3年 3月 京都大学大学院 工学研究科 土木工学専攻 修了

平成 3年 4月 通商産業省 入省

19年 6月 在大韓民国日本国大使館参事官

22年 7月 資源エネルギー庁電力・ガス事業部電力需給・流通政策室長

24年 1月 内閣官房内閣参事官（国家戦略室）

24年 12月 内閣官房副長官補室参事官

27年 7月 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部 政策課長

29年 7月 経済産業省大臣官房参事官（調査統計グループ・総合調整担当）

30年 8月 内閣官房内閣参事官（内閣サイバーセキュリティセンター）

令和 3年 10月 内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター副センター長（内閣審議官）



● 講演：「企業利益を損なう結果を招くサイバー脅威」への対策のあり方

講師：名和 利男 株式会社サイバーディフェンス研究所 専務理事/ 上級分析官

(ご経歴)

海上自衛隊において護衛艦のCIC（戦闘情報中枢）の業務に従事した後、航空自衛隊においてプログラム幹部として信務暗号・通信業務／在日米空軍との連絡調整業務／防空指揮システム等のセキュリティ担当業務に従事。その後、JPCERT コーディネーションセンター早期警戒グループのリーダーを経て、サイバーディフェンス研究所に参加。専門分野であるインシデントハンドリングの経験と実績を活かして、CSIRT（Computer Security Incident Response Team）構築及び、サイバー演習（机上演習、機能演習等）の国内第一人者として、支援サービスを提供。最近では、サイバーインテリジェンスやアクティブディフェンスに関する活動を強化中。



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

お問い合わせ：一般財団法人運輸総合研究所 企画部（担当：新倉）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（UD 神谷町ビル）

TEL：03-5470-8415 FAX：03-5470-8419

E-mail：collo@jttri.or.jp

HP：<https://www.jttri.or.jp/>